



オレンジ通信

<http://Bkan-hokuriku.info/>

全国B型肝炎訴訟北陸原告団・弁護団
〒920-0931 石川県金沢市兼六元町 9-40
金沢合同法律事務所
発行日：2020年5月15日 第18号

連絡先 富山 076-423-2466 富山中央法律事務所 / 金沢 076-221-4111 金沢合同法律事務所 / 福井 0776-30-1371 泉法律事務所

2020年北陸原告団総会・書面を活用して開催します！

今こそ患者同士で支え合い



ともに生きる力を

新型コロナウイルスの感染拡大により、皆様の生活や仕事にも大変な影響が出ていると思います。私たち基礎疾患を持つ者は、不要不急な【外出自粛】を可能な限り実行していただきたいです。また、原告団には、ウイルス感染により辛い差別を受けた方がたくさんいらっしゃいます。最近、新型コロナウイルス感染者や医療関係者が誹謗中傷・差別を受けているという報道を良く目にします。私たちは、差別偏見の苦しさを人一倍知っています。同じ苦しみを決して味わわせたくありません。私たちは、新型コロナウイルス感染者への誹謗中傷・差別偏見を決して許してはなりません。そして、私たちがお世話になっている大切な医療従事者が命を掛けておられる姿には感謝の言葉しかありません。大切な医療従事者を守るためにも不要不急の【外出自粛】をお願いいたします。

北陸原告団総会は6月に開催予定ですが、みなさまに外出をお控えていただくために、書面を活用して総会を開催いたします。同封した議案書の中には来年度の活動計画があります。こんなときこそ、来年度の目標は、「患者同士が繋がり支えあい、ともに生きる力を見つける」としたいと思っています。是非、同封の議案書に目を通していただき私たちの活動をまずは知ってください。そして、書面でも、オンラインでも、繋がる方法はいくらかでもあります。どんな活動でも結構ですので、一緒に笑顔で活動が出来る日を待ち望んでいます。【北陸原告団代表 川上ゆきえ】



北陸弁護団ホームページを充実させます！



私たち北陸弁護団では、B型肝炎訴訟の概要や提訴条件の案内、各種活動の報告などを紹介するためにホームページを開設しています。

これまで、ホームページでは、主に、新規提訴や裁判の期日の報告などを中心に情報の更新を行っておりましたが、今後は、原告団・弁護団の活動報告や、医療講演会の告知、北陸弁護団が作成したハンドブックの紹介、B型肝炎の治療などに関する様々な最新情報の提供など、コンテンツを充実させ



てゆく予定です。原告団の皆様にとって便利な情報も随時更新してゆきますので、是非、ご覧ください！

<http://bkan-hokuriku.info>



「原告意見陳述」(法廷で述べられた「意見陳述」をご紹介します)



【富山県・女性(遺族原告)】

私の夫は、B型肝炎ウイルスに持続感染したことが原因で慢性肝炎となり、何度も入退院を繰り返して治療を行っていましたが、残念ながら、肝細胞がんを発症し、壮絶な闘病生活の末、1994(平成6)年に亡くなりました。

夫が亡くなったのは今から25年ほど前ですので、夫の医療記録や血液検査の結果は一切残っていませんでした。ですが、私たち遺族が保管していた病状説明書や入院保険金請求のための診断書等の様々な資料から、夫がB型肝炎ウイルスに持続感染していたことを認めていただくことができました。その点については、合理的なご判断をいただいたことに対し、率直に、感謝したいと思います。ありがとうございました。

夫は、死亡する10年ほど前から、慢性肝炎を発症して、闘病生活を送るようになりました。闘病生活は、何度も入退院を繰り返し、頻繁に通院するというとても大変なものでした。夫は、誇りに思っていた仕事を辞めてまで必死に闘病したのですが、亡くなりました。46歳という若さでした。

夫の死後、残された私は、子どもたち2人を育てるために懸命に働きました。日々、生活をする中で、仲良く買い物をしたりしている夫婦を見るのがすごく辛くて、そういう夫婦をあま

り見ないように避けていました。そういう姿を見てしまうと、張り詰めていた気持ちがはじけて一気に大きな悲しみが押し寄せてくるような感じがしていたのです。

夫は、集団予防接種の際の注射器の使い回しでB型肝炎ウイルスに感染してしまいました。それさえなければ、きっと、今も生きていたのではないかと思いますし、もっともっと、別の人生になっていたと思います。私たち家族も。

今回、国が、夫の医療記録も血液検査の結果も残っていない中で、合理的判断をして和解に応じてくれたことにはとても感謝をしています。ただ、国の行政は、舵取りを誤れば、私たちのように、本当に多くの国民の人生が壊されてしまいます。国の行政を担うみなさまには、ぜひ、そのことを肝に銘じていただきたいと思います。

■ B型肝炎訴訟の提訴者数・和解者数

(2020(令和2)年5月11日現在)

【全国】提訴者数 30707人

(被害者数 27979人)

和解者数 25702人

(被害者数 23122人)

【北陸】提訴者数 794人

(被害者数 709人)

和解者数 595人

(被害者数 520人)



NO.10

我らの！弁護団員のご紹介

のじょう やすひさ

野条 泰永 弁護士 伊藤・野条法律事務所(福井県)

北陸弁護団での役割は？…恒久対策、広報

好きな食べ物は？…福井米

趣味は？…podcast 視聴、草野球

今までで1番嬉しかったことは？…12奪三振完封勝利(大学3年時)

一目惚れをしたことは？…スポーツ店で野球ギアによく一目惚れします

弁護士になろうと思った理由は？…名作漫画「家裁の人」と、大学時代のゼミ教官(弁護士の村岡啓一氏)に感化されて

最後に一言…頑張ります

我らの弁護団員のご紹介をいたします。弁護士の意外な一面を知ってより一層親しみをもっといただければと思います。



肝臓に効く

Vol.01

ヨガレッスン!

ヨガで大切にしてほしいこと

ヨガでは呼吸が大切です。呼吸ができる程度の伸びて気持ち良いところを探してみてください。そしてヨガは、体を力を込めて変化させる!というものよりも、自分に優しさを向けて力を抜くことで少しずつ少しずつ体が緩んできます。自分に頑張れ!と応援することよりもいつもありがとうと、温かさを向けることをしてみてください。

- 1 仰向けになります。
- 2 両手を頭の上で組んで1度は一と口から大きくため息をつきます。
- 3 息を吸いながら手の平とかかとで空気を押し合います。
- 4 は一と吐いて脱力します。
- 5 3から4を3回ほど繰り返します。
- 6 両手を足の横に戻します。



- 1 仰向けになります。
- 2 膝をたてます。
- 3 両手をお腹の上に置きます。
- 4 息を吐いて、お腹を薄くします。
*お腹を力強く腹筋を使います。
- 5 息を吸いながらお腹の力を緩めて、風船がふわっと膨らむようにお腹に空気を入れます。
- 6 4から5を10回ほど繰り返します。

COCO YOGA

講師プロフィール

北海道恵庭市で
ヨガインストラクターをしています。
「ゆうか」です。

私は、子宮頸がん予防ワクチンの副反応で起きる心身の不調と付き合っているなかヨガをはじめました。周りの方、地元恵庭市の沢山の方に助けていただき、元気になった今、恵庭市で、ヨガをするお手伝いをしたいと思っています。

ヨガのクラスの時間は、頑張り続けている自分自身のお休みの時間として過ごしていただけると嬉しいです。



全米ヨガアライアンスRYT200取得
ヨギーインスティテュート認定200時間
ヨガニドラー指導者資格取得
筋調整ヨガインストラクター認定
アロマテラピー検定2級取得
生活リズムアドバイザー取得
パキティブローヨガベーシック修了
陰ヨガTTC 修了

体側を伸ばして 肝臓に働きかけるポーズ



腹式呼吸

内臓の動きを促すとともに、力を緩めてくれる呼吸です。呼吸は、次の2つから楽な方を選んでください。

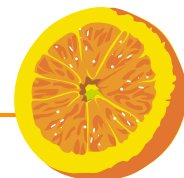
- ・鼻から吸って、鼻から吐く。
- ・鼻から吸って、うの口を作ってフーッと吐く。

*腹式呼吸の際に大切なことは、お腹をいかに大きく動かすかではなく、力を緩めておくことです。お腹の動きは、わずかな動きでも充分ですよ。

- 肩の力は、床におりてますか?
- 奥歯の間に2センチくらいの隙間はありますか?
- 眉間の力は緩んでいますか?

- 7 息を吐き終わったら、両手足を伸ばして仰向けで少しおやすみします。
- 8 膝をたてて、横向きになってからゆっくりと体を起こしてください。

今後の主なスケジュール



【 裁判期日 】

金沢地裁

日 時：次回 5 月 22 日(金)午後 1 時半～
次々回 9 月 11 日(金)午後 1 時半～
場 所：金沢地方裁判所 202 号法廷

富山地裁

日 時：次回 7 月 13 日(月)午後 1 時半～
次々回 10 月 26 日(月)午後 1 時半～
場 所：富山地方裁判所

※いずれの裁判所についても、現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、傍聴者の人数が制限されるなどの措置が取られており、今後、期日が取り消されることもあり得ます。

そのため、傍聴を希望される場合には、事前に担当弁護士など弁護団にご連絡をお願いいたします。

医療講演会・肝炎対策に関するアンケートのご報告



皆様、「医療講演会・肝炎対策に関するアンケート」にご協力いただき大変ありがとうございました。皆様のお声を直接聞かせていただき、大変参考になりました。「検査や治療で困っていること、不満なこと」に対する回答のごく一部ですがご紹介します。重い費用負担、手続きの煩雑さ、C型肝炎のように完治に至る薬がないことなどに悩まれている方が多いようです。保険に加入できないという不満もありました。ちなみに、私(慢性肝炎+胆嚢ポリープ)も保険加入できず悩んでいたのですが、よく調べたところ医療保険に加入できました！絶対に無理というわけでもないようです。皆様からいただいた貴重なお声を、今後の活動に生かして参ります！ 【北陸原告団代表 川上ゆきえ】

「検査や治療で困っていること、不満なこと」(アンケートより一部抜粋)

- ・県の医療費補助を受けるにあたり、毎年の揃える書類が多い。現在、治ることはないのもっと簡単でよい。(慢性肝炎)
- ・定期的に検査を受ける必要があり、経済的負担が大きい。(慢性肝炎)
- ・薬代、毎月の検査が負担。検査費用が高い。(キャリア)
- ・肝臓癌手術時の検査入院及び手術への助成制度充実。(慢性肝炎)
- ・2019年8月に肝臓癌が発症。ラジオ波で焼灼し今は元気で仕事をしている。早く創薬されることを願う。(肝がん)
- ・C型肝炎のように治る薬を作ってください。(慢性肝炎)
- ・肝炎治療受給者証を毎年更新することについて有効期限をもっと長くして数年毎の更新にしてほしい。(慢性肝炎)
- ・定期的通院、指導は仕方ないが、負担である。永久に続くと思うと負担。(慢性肝炎)
- ・生命保険に加入できない、終身に変更しようとしたらダメでした。保険に加入できない。(キャリア)
- ・検査費用負担がずっと続くかと思うと不安。(キャリア)



編集後記



忙しさを言い訳に運動ゼロでした。しかし、免疫力・体力をつける為に“なわとび”を始めました。何事も目標高く！二重跳び50回！皆様も“なわとび”しませんか？【川上】

新緑のまぶしい季節、近所のウォーキングコースを散歩してきました。運動不足にならないようにしていきたいと思えます。【藤田】

4月から富山県弁護士会副会長に。就任早々、新型コロナ対応で忙殺。ウイルスは社会をも蝕んでいきます。立場の弱い人が切り捨てられないよう全力を尽くします。【西山】

事務所近くの定食屋さんが閉店しました。コロナの影響です。週2、3回ランチに通っていましたが。寂しいです。【村上】

外出自粛の昨今、テイクアウトグルメが娯楽の1つに。普段、子連れ禁止になっているお店の味も楽しんでます。おもしろきこともなき世をおもしろく。【中澤】